

■方向キー4方向 /8方向入力の切り替え設定



デフォルトは 8 方向入力になっております。

4 方向 / 8 方向入力への切り替え方法

1. セレクトボタンと方向キー右を同時に長押し。
2. 本体が振動し、4 方向 / 8 方向入力が切り替わります。

※4 方向入力で設定すると上下左右のみの入力になり、斜め方向の入力ができなくなります。
斜め方向の入力によって起こる、予期しない動作を防ぐ際にご使用ください。

■マウス・キーボード入力モード設定



コントローラーに対応していないゲームをプレイする用に、
キーボード、マウスの機能をコントローラーに設定するモードです。

切り替え方法

- 1.SP ボタンと FN ボタンを振動するまで同時に長押しすると、マウス・キーボード入力モードに切り替わります。
2. もう一度 SP ボタンと FN ボタンを振動するまで同時に長押しすると、元のモードに戻ります。

入力される内容は右図をご参照ください。

コントローラーのボタン	キーボード・マウス入力
B	space
A	c
X	f
Y	f
↑	w ※左スティックも同様
→	d ※左スティックも同様
←	a ※左スティックも同様
↓	s ※左スティックも同様
右スティック	マウスカーソル移動
LB	q
RB	e
LT	右クリック
RT	左クリック
左スティック (押し込み)	シフト
右スティック (押し込み)	マウスホイール押し込み
セレクト	caps
スタート	tab
SP	SP (変化なし)
FN	FN (変化なし)
ホーム	ホーム (変化なし)

■工場出荷時設定にリセット



1. セレクトボタンと右スティックボタンを振動するまで同時に押し続けます。
2. ゲームパッドの振動後ボタンから手を離してリセット完了です。

■自動スリープ機能



5 分間何も操作しないと、自動でコントローラーの電源が切れます。
再度使用を開始する場合はホームボタンを押して電源を入れてください。

※ターボ、マクロ機能によって入力が行われている間は、スリープ機能は働きません。

■電源残量確認



SP ボタンとスタートボタンを同時に長押しするとホームボタンの LED 表示で
電源の残量が確認できます。



76~100%



51~75%



26~50%



1~25%

GRAPHT OMNI BLACK / WHITE

ホールエフェクト / 有線・ワイヤレスポーリングレート 1,000Hz 対応軽量ゲームパッド
for Windows PC / Switch / Android

取扱説明書



※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
※イラストと実際の製品は異なる場合がございます。
※本製品の仕様・外観は改良のために予告無く変更することがございます。ご了承ください。

【お問い合わせ・保証規定】
MSY 株式会社 サポートサイト
<https://support.grapht.tokyo/hc/ja>
保証期間：1 年間

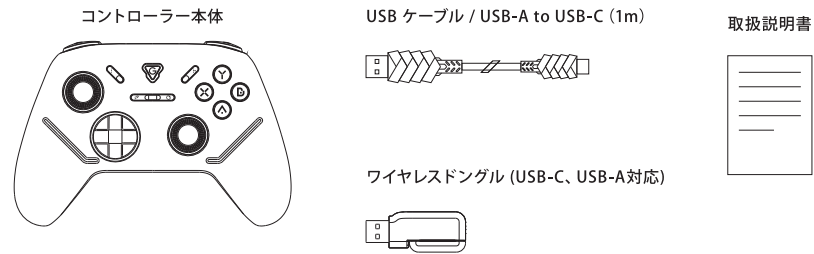


GRAPHT OMNI

取扱説明書

正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、同意の上本製品を正しくご使用ください。尚、この取扱説明書は大切に保管してください。

■内容品一覧



製品仕様

本体サイズ	W156 x H104 x D60mm
重量	190 ±5g
接続方式	ワイヤレス (USB-C、USB-A)、有線 (USB-A)
入力方式	XInput, DirectInput, Switch 用モードを切り替え可能
ポーリングレート	1,000Hz (ワイヤレス、有線)
連続使用時間	約 10~15 時間
充電時間	約 3 時間
ジョイスティックタイプ	ホールエフェクト
トリガータイプ	ホールエフェクト
その他	4 段階振動機能、ターボモード モーションセンサー (ジャイロ)、マクロ機能
動作環境温度/湿度	0℃~40℃ / 湿度: 35~85%
電波周波数帯	2.4GHz
電源方式	USB ケーブル接続充電
定格	5V=300mA
電池種類	内蔵型リチウムイオン充電電池
電圧	3.7V=180mA
電池容量	600mAh

※連続使用時間、充電時間は目安です、使用状況や使用環境により変動します。

■安全上の注意

⚠ 警告	この表示は「誤った取扱いをした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「誤った取扱いをした時に、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの」を意味しています。

⚠ 警告

- 絶対に分解や改造をしないでください。感電、故障の原因となります。
- 異臭・異音、変形、煙が出る、破損があるなどの異常が発生した場合は速やかに使用を注意してください。発火や感電の原因となります。
- 直射日光の当たる場所、炎天下の車内、暖房機器の近く、その他高温多湿な場所での使用や保管、放置をしないでください。発熱・発火、やけど、感電の原因となります。
- 水につけたり、濡れた手で触らないでください。発火や感電の原因となります。
- 乳幼児が触れたり、手の届く範囲に置かないでください。ケガや思わぬ事故の原因となります。
- 心臓ペースメーカーなどの医療機器をお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とご相談ください。
- コントローラー内蔵のバッテリーから液がもれたときは、すぐに使用を中止してください。
液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の診察を受けてください。
液が身体や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。
皮膚に炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

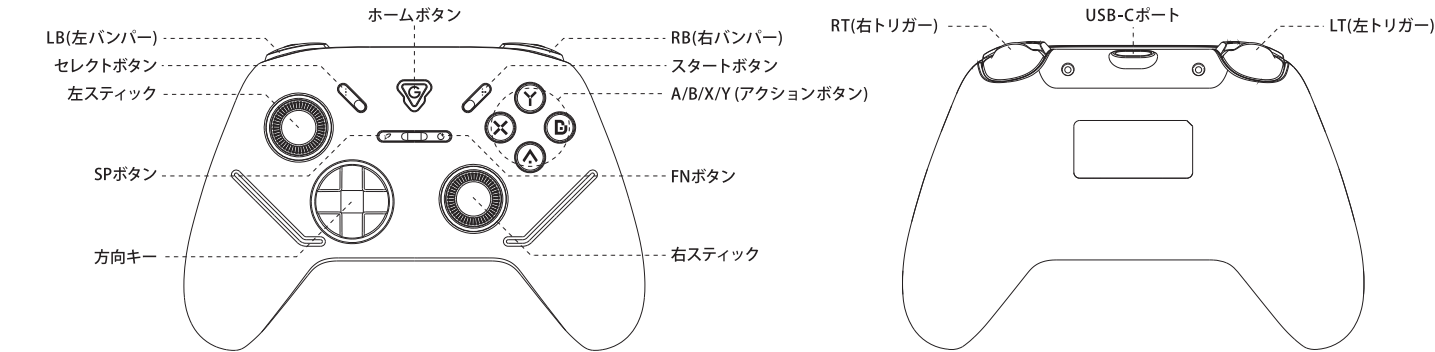
⚠ 注意

- 本製品を使用する際には接続機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧いただき、それぞれの警告事項・注意事項に従ってください。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと間接的に関わるシステム環境下で使用しないでください。
- 航空機内で使用する場合は航空会社の指示に従ってください。通信システムを妨害する恐れがあります。
- 投げたり、衝撃を与えたり、重い物をのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 取り付け、取り外しを行う際は慎重に行ってください。コネクターを正しい角度で差し込んでください。また、差し込み口にホコリやゴミが入らないように十分に注意ください。
- 頭痛、めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状などを感じたときや、目、耳、手、腕、足など、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用を中止してください。
使用を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。
- お手入れする場合は乾いた布や綿棒で行ってください。ペンジンやシンナー、アルコールなどの薬品は使用しないでください。
- 廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。本来の用途以外での使用が原因の損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を使用したことによって生じた動作障害、データ損失、接続機器などの障害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 2.4GHz 周波数帯域を使用しています。同じ周波数帯域を使用する無線機器や無線 LAN 機器に影響を与えることがあります。
- 充電をしてからご使用ください。
- 精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力・静電気の発生する場所などでの使用・保管はしないでください。
- 直射日光の当たる場所、湿気、ほこり等の多い環境に放置すると故障の原因となります。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線や摩擦、経時劣化により、変色やコーティングの剥がれが起こることがあります。

■各部の名称



■接続方法

電源 ON/OFF

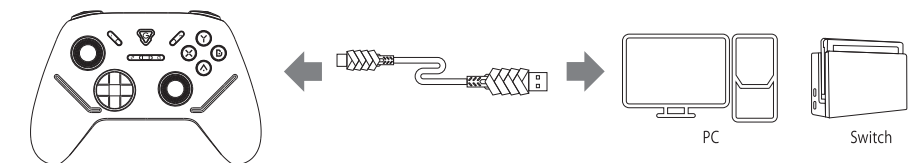
ホームボタンを押します。

接続

本コントローラーには、有線接続 / 2.4GHzワイヤレス接続の2つの接続方法があります。

▶ 有線接続

付属の USB ケーブルを使用してコントローラーと正常に動作している PC / Switch を接続します。
ホームボタンを押してコントローラーを起動すれば接続完了です。

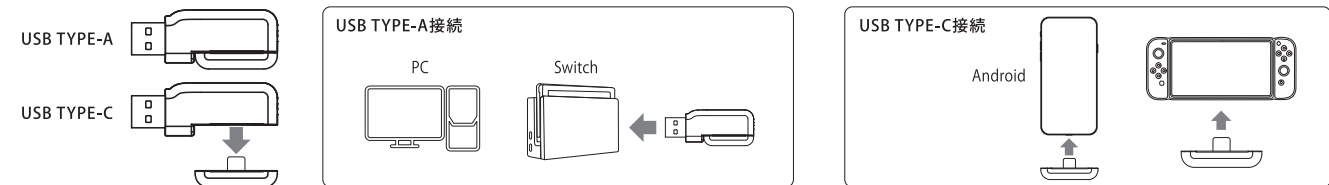


▶ 2.4GHz ワイヤレス接続

ワイヤレス接続を初めてご利用いただく前にコントローラー本体とワイヤレスドングルのペアリングをする必要があります。
以下の手順に従ってペアリングを完了させてください。
またペアリングを Switch に接続して行う場合は、先に下記の※Switch と接続とする際の注意事項を必ずお読みいただき、設定を行ってください。

1. ワイヤレスドングルを正常に動作している PC、コンソールに接続します。ドングルの LED が点滅します。
2. コントローラーのホームボタンを長押しするとホームボタンが速く点滅します。
3. ペアリングが完了するとドングルの LED が点滅から点灯に変わりペアリング完了です。

以降ホームボタンを押してコントローラーを起動すれば自動で接続されます。



※Switch と接続とする際の注意事項

本製品を Switch に接続する場合は事前に以下の設定を Switch で行ってください。
この設定は Switch に付属されている Joy-con 等で設定してください。
1: Switch のメニュー画面から「設定」を選択
2: 「コントローラーとセンサー」を選択
3: 「Pro コントローラーの有線通信」を「ON」に設定
Switch に接続が完了すると自動で入力モードが「Switch」モードに切り替わります。ボタンの入力は Switch 基準になりますので本製品のボタン刻印とは一致しません。

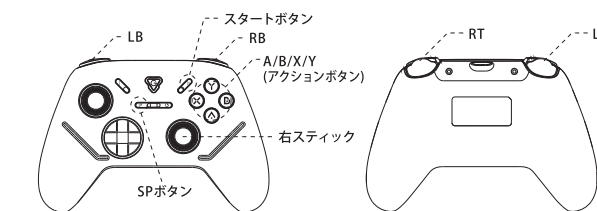
■入力モードの切替

LED インジケーター



※PC で XInput と DirectInput 入力を切り替えるには、ホーム ボタンを長押しします。
※Android では、左の小さな画像のように LED に DirectInput 通知のみが表示されます。
DirectInput から XInput に切り替えるには、ホーム ボタンと FN ボタンを同時に長押しします。

■ターボモードの設定



ターボ連射モードの切り替え設定

ターボ連射 1: SP ボタンを押しながら、割り当てたいボタン (A/B/X/Y/LB/RB/LT/RT) を押します。
割り当てたボタンを押すとターボ連射、離すと止まります。
ターボ連射 2: ターボ連射 1 の状態から SP ボタンを押しながら、割り当てたボタンを押します。
割り当てたボタンを離すとターボ連射、押すと止まります。
ターボ連射解除: ターボ連射 2 の状態から SP ボタンを押しながら、割り当てたボタンを押します。

▶ ①: 押すとターボ連射 ▶ ②: 押さないでターボ連射 (押している間はストップ) ▶ ③: ターボ連射解除

ターボ速度調整

速度は 3 段階で調整できます。
SP ボタンを押しながら右スティックを左右に倒して速度を設定してください。
順番は「標準⇄速い⇄遅い」です。デフォルトは標準です。

※SP ボタンとスタートボタンを振動するまで長押しすると全てのボタンのターボ機能、振動機能がリセットされます。

■振動機能の設定

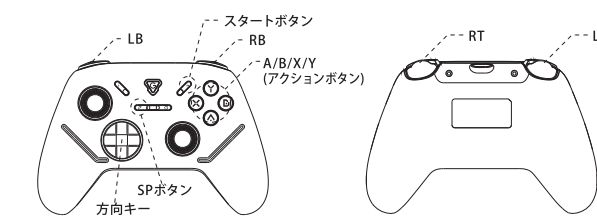


振動機能の調整

振動は 4 段階あります。(100%、70%、40%、振動なし)
SP ボタンを押しながら右スティックを上倒すと振動が 1 段階ずつ増加、下倒すと 1 段階ずつ減少します。

※SP ボタンとスタートボタンを振動するまで長押しすると全てのボタンのターボ機能、振動機能がリセットされます。

■マクロ機能



1. コントローラーが振動するまで SP ボタンを押し続けます。
2. マクロの記録を開始します。5 分間に最大 63 個のボタン入力が可能です。
3. 記録を終了するには SP ボタンをもう一度押します。マクロを実行するには SP ボタンを 2 回押します。
4. 記録したマクロをクリアするには、ゲームパッドが振動するまで SP ボタンを押し続けます。
その後、SP ボタンをもう一度押します。

※マクロ機能は下のボタンに記録できます
: A/B/X/Y/LB/RB/LT/RT、方向キー、左スティック (上下左右、押し込み)、右スティック (上下左右、押し込み)。
※ボタンの入力間隔も記録されます。
※マクロ記録を開始してから 30 秒以上入力操作が行われないと、記録が自動で終了します。